

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社センリファーム)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		弊社では「愛をもって、事を成す」を経営理念に掲げ、「農業をもっと、オモシロク！」を目標として朝礼・会議・研修で共有しています。 【予定】生産・品質データの見える化を経営目標に組み込み、従業員・パート・協力農家と共有する仕組みを整備します。								8	9						17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		食品衛生法・労働法・有機JAS規格に基づき工程管理と文書管理を行い、遵守体制を維持しています。 【予定】センサー導入後はデータ管理規程を整備し、情報・記録管理を含むコンプライアンス体制を強化します。															16		
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		有機JAS認定工場と自社農園で一貫体制を築き、環境負荷低減に取り組んでいます。 【予定】DX導入後は、品質データ管理の専任者を置き、科学的な生産・品質管理体制を強化します。															16		
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		地域農家・行政・取引先と情報共有し、業務改善に生かしています。 【予定】DX導入後はセンサーデータを用いて品質情報を透明性高く共有し、信頼性を向上させます。														16	17		
	5	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	有機栽培や地域農家との連携を通じて持続可能な農業に取り組んでいます。 【予定】データ分析を活用し、環境負荷や持続可能性指標の改善を進めます。															16		
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	【予定】圃場・工場のBCPを策定し、センサーによる気象データを活用してリスクの早期把握に取り組む。									9		11		13.1		16	17	
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	【予定】代表者の技術や品質管理の知識をマニュアル化し、DXによるデータ管理と併せて事業承継体制を整備する。								8	9							17	
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		不正防止と公正取引の方針を従業員に周知し、取引ルールを文書化しています。 【予定】DXによるデータ管理で取引プロセスの透明性を高めます。										10					16.5		
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		加工技術や成分・センサーデータの管理を徹底し、情報漏洩防止体制を維持しています。 【予定】取引先とのデータ連携時に契約を整備し、知財保護を強化します。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		顧客・従業員情報を適切に管理し、情報漏洩防止体制を整えています。 【予定】DX化に合わせて情報セキュリティ研修を実施します。															16		
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	協力農家と持続可能な生産や品質管理の方針を共有しています。 【予定】原料調達方針を整備し、環境配慮基準を協力農家と共有します。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	協力農家と持続可能な生産や品質管理の方針を共有しています。 【予定】原料調達方針を整備し、環境配慮基準を協力農家と共有します。	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		就業規則に基づきハラスメント防止方針を策定し、相談しやすい環境を整えています。 【予定】研修や面談を通じて、安心して働ける職場づくりを進めます。				4.3 4.4	5.1 5.2			8.5 8.7		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		勤務時間の適正管理と業務改善により、家庭との両立を支援しています。 【予定】繁忙期の作業分担を見直し、働き方の改善を継続します。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		工場・圃場の危険箇所点検を行い、安全装置や衛生管理を徹底。 【予定】DX記録を安全衛生管理にも活用する。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性や高齢者も働きやすい環境を整えています。 【予定】DX化による業務標準化で、さらに多様な人材が活躍できる職場を整備します。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		加工技術や有機栽培、品質管理の研修を継続的に実施しています。 【予定】2025年以降、センサー操作・データ解析のDX研修を導入し、全員がデータ活用できる体制を構築します。				4	5.5			8	9								

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社センリファーム)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		職務内容に応じた公正な待遇と評価を行っています。 【予定】評価基準や賃金体系の透明性を高めます。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		定期健康診断を実施し、衛生管理を徹底しています。 【予定】メンタルヘルスケアや個別面談を導入し、働きやすい環境を整えます。			3					8									
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	気象・土壤センサーで圃場データを可視化し、品質向上と生産性改善に活用しています。 【予定】従業員研修で誰でもデータ活用できる体制を整え、ブランド力向上や販路拡大につなげます。							8	9.1		11	12						
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●	【予定】業務DXを進め、将来的に県認定制度への申請を検討します。			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物の分別・適正処理を徹底しています。 【予定】廃棄物削減とリサイクルの仕組みを強化します。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【予定】工場・圃場の電力・燃料使用量を記録し、効率的なエネルギー利用を進めます。							7.3					13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		センサー導入で省エネと適正灌水を実施し、環境負荷を低減しています。 【予定】CO ₂ 排出量の把握と削減計画を策定します。		2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		有機原料使用と環境配慮型製造を実施しています。 【予定】成分データの見える化で、製品の環境価値を高めます。								9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		有機栽培で土壤環境と生物多様性に配慮しています。 【予定】在来種活用や環境データ管理で、さらに生態系保全を進めます。					6.6							14	15				
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		加工副産物の削減や原料ロス低減に取り組んでいます。 【予定】規格外原料の有効活用を拡大します。				6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15				
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。	●		センサーで灌水量を適正化し、水資源の効率利用を進めています。 【予定】さらなる水管理の最適化を検討します。	2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17		
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		規格外野菜を加工品に活用し、原料ロス削減に取り組んでいます。 【予定】センサーデータを活用し、さらに安定生産によるロス削減を進めます。	1	2			6.4						12.3		14	15		17	
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。	●		ISOは未取得ですが、有機JAS認定の管理体制を維持しています。 【予定】DXによる記録管理を改善し、将来的なISO取得を検討します。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。	●		活動内容や品質分析結果をWebで公開しています。 【予定】環境指標やデータ活用成果も発信します。											12.6						
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		省エネ機器を導入し、電力使用量を削減しています。 【予定】太陽光発電など再エネ導入の可能性を検討します。						7.1 7.2 7.3 7.a			9.4			13.1 13.3					
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	●		有機肥料を活用し、土壤環境に配慮した栽培を行っています。 【予定】さらなる自然資源負荷低減策を検討します。											12.2	13	14	15			
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。	●		直接的な取組は少ないですが、紙資材削減や再生紙使用で森林資源保全に貢献しています。 【予定】これらの取組をさらに進め、森林資源保全に貢献します。					6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社センリファーム)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●	プラスチック資材削減に取り組んでいます。 【予定】環境配慮型の包装材への切替を検討します。											12.2 12.5		14				
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2	13.1 13.3					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		有機JAS認定工場での加工や外部検査、成分分析で品質管理を徹底しています。 【予定】センサーデータ連動でさらに品質を安定化します。		3.9							9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		オンラインショップや製品パッケージで、分かりやすい表示と読みやすいデザインに取り組んでいます。 【予定】さらに表示やデザインの改善を進める。								9.1	10	11.7					17		
社会・地域貢献	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	有機栽培とデータ活用で地域農業の収益性向上に貢献しています。 【予定】担い手不足解消も含めた支援を進める。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地域農家や学校、行政との協働で地域農業の活性化に貢献しています。 【予定】地域イベントや教育活動を通じた連携をさらに強化する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	大隅半島産の原料を活用し、地産地消を推進しています。 【予定】地産地消の取り組みをさらに拡大する。	2.3 2.4							7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15	17
	42	【インターンシップの受け入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●	地元高校・大学との連携で若手人材育成に貢献しています。 【予定】見学・体験受け入れを拡大する。				4				8.6		10.2						17	
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	加工・栽培・DX業務など多様な仕事を創出し、地域の若者の雇用を促進しています。 【予定】さらに雇用機会の拡大を進める。				4.4				8.5 8.6								17	
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	農園見学や体験イベントで地域の魅力発信に取り組みます。 【予定】大隅地域の魅力をさらに発信する取り組みを進める。							7	8	9		11	12		14	15	17	
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	大隅地域での農業支援を通じ、地域活性化に貢献しています。 【予定】支援活動をさらに拡大し、地域産業の活性化を進める。	2	3	4											14	15	17	
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	農業体験や地域交流を通じ、関係人口の増加に取り組んでいます。 【予定】地域に関わる人材の創出をさらに進める。								8			11	12		15		17	